

# 全国高校総合文化祭オーディオピクチャー部門で優秀賞受賞

## 大垣市長に報告



### 大垣工高が優秀賞

全国高校文化祭「オーディオピクチャー」

#### 金生山の採掘 住民の思い伝える

広島県で開催された第40回全国高校総合文化祭の放送「オーディオピクチャー部門」で、森町の放送部が市役所を訪れ、小川敏市長に喜びを語った。

同部門は、25枚以内のスライド写真と音声で郷土の話題を伝える5分以内の番組を製作・発表する部門。

同校は「生活の代償」と題し、金生山の採掘を取り上げ、石灰で生活が豊かになる半面、採掘が進む金生山の様子や、地域住民の声を番組に織り込んだ。

部長の3年倉橋直宏さん(18)は「採掘現場や住民の方など、さまざまな場所へ放課後や土日に足を運んだ。5分のために膨大な時間がかかった」と振り返った。副部長の3年早瀬将悟さん(17)は「他校の作品を見て写真や音声のこだわりを感じた。後輩に伝えたい」と話した。

(八木彩情)

小川敏大垣市長に受賞を報告した倉橋直宏さんと早瀬将悟さん(右から)＝大垣市役所